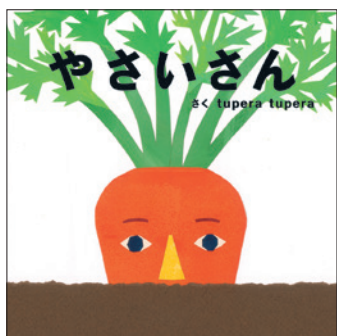




みんなで愉しもう！ tupera tuperaの 絵本の世界

『パンダ銭湯』『しろくまのパンツ』『いろいろバス』『やさいさん』『かおノート』などの絵本や工作・ワークショップ、そしてNHK Eテレの工作番組「ノーゾーのひらめき工房」のアートディレクションで知られるユニット「tupera tupera (ツペラ ツペラ)」の亀山達矢さんをお招きして講演会を開催いたします。絵本ライブやお話を聞きながら、いっしょに tupera tupera の絵本の世界を愉しんでみませんか？

子どもの頃、絵本の魅力に取り憑かれた大人は少なくないことでしょう。けれども、残念なことに大人になっても絵本だけでなく私たちの世界がすべてセンス・オブ・ワンダー (sense of wonder) に満ちあふれていると思いつける人は多くいません。センス・オブ・ワンダー、それは、世界の美しさと不思議に驚く感性です。絵本の世界は、子どもにとってセンス・オブ・ワンダーをみがくとおきの時間、「とき」の止まった時間なのです。

tupera tupera の絵本の世界は、すべての人にセンス・オブ・ワンダーの愉しさを感じとらせてくれることでしょう。

2023年4月開園予定の畿央大学付属広陵こども園は、園舎とは独立して、園児から保護者まで、先生から学生や実習生まで、そして地域の人たちも一緒に、様々な表現活動に関わることでできるアトリエ棟を建設予定です。また新しい園ではたくさんの絵本を用意して、その世界にひたることができるようにしたいと思っています。どうぞご期待ください。

子どもたちが、心とからだを健やかに、そしてのびのびと育ってくれたら、という想いを込めまして、この度の開園プレイベントを企画いたしました。

ぜひ、皆様方のご参加をお待ちしております。



- [日 時] 2022年5月15日(日) 13時開演、(受付開始 12時、終了予定 14時30分)
[場 所] 畿央大学冬木記念ホール
[定 員] 290名(先着順)
[申込方法] QRコードまたはURLにアクセスしてお申込みください。
<https://kio-kodomoen.peatix.com/>



どなたでも参加できます。なお、満3歳児以上はお席を確保しますので、1名様としてお申込みください。

ツペラ ツペラ tupera tupera とは？



亀山達矢と中川敦子によるユニット。絵本やイラストレーションをはじめ、工作、ワークショップ、アートディレクションなど、様々な分野で幅広く活動している。著書に「かおノート」（コクヨ）「やさいさん」（学研教育出版）「いろいろバス」（大日本図書）「うんこしりとり」（白泉社）など多数。海外でも様々な国で翻訳出版されている。NHK E テレの工作番組「ノージーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。絵本「しろくまのパンツ」（プロンズ新社）で第18回日本絵本賞読者賞、Prix Du Livre Jeunesse Marseille 2014（マルセイユ 子どもの本大賞 2014）グランプリ、「パンダ銭湯」（絵本館）で第3回街の本屋が選んだ絵本大賞グランプリ、「わくせいキャベジ動物図鑑」（アリス館）で第23回日本絵本賞大賞を受賞。2019年に第1回やなせたかし文化賞大賞を受賞。武蔵野美術大学油絵学科版画専攻 客員教授、大阪樟蔭女子大学 客員教授、京都芸術大学 子ども芸術学科 客員教授。

PHOTO: RYUMON KAGIOKA

畿央大学付属広陵こども園

子ども一人ひとりのありのままの姿を大切に、いまという「とき」を楽しく充実して過ごせるように、遊びを通じてこことからだのびのび育つ園をめざします。

この度、広陵町より「公私連携幼保連携型認定こども園の整備及び運営を行う法人」に指定いただき、令和5年4月に「畿央大学付属広陵こども園」を開設することとなりました。現在、開園に向け園舎建設をはじめ様々な準備を進めております。本こども園は、幼児教育はもとより、本学の特性を活かした全学的なサポート体制に支えられています。健康、栄養、看護、アートなど、いろいろな専門分野を通じた協力体制が築かれつつあります。「畿央大学付属広陵こども園」は地域の方々と共に子どもの成長と発達を見守る園であり、子ども園自身もまた子どもと共に成長、発達を遂げていきたい園であることを願っています。

園長就任予定者

前平 泰志
(まえひら やすし)



[現職] 畿央大学教育学部 学部長、
畿央大学大学院 教育学研究科 研究科長

特色ある保育・教育

- 1 原体験** 本物の文化や自然に触れる機会を十分につくり、豊かな感性が育つための場とします。(野外活動、伝統・異文化体験等)
- 2 発見** 遊びを通じて好奇心と探究心を育み、自分で考え、協力しやり遂げる力を育てます。(探究的なテーマ活動)
- 3 表現** 言葉や造形・音楽など身体を使う表現活動に挑戦し、伝えあう喜びを経験します。(アトリエ活動、運動遊び等)
- 4 異年齢教育・保育** 異年齢編成の活動を積極的に取り入れ、集団の中で思いやりや責任感をもち育ちあうことをうながします。
- 5 教育と研究の一体化** 付属園ならではの大学の専門的知見を活用し、一人ひとりの子どもの成長、発達過程に寄り添える教育と研究を行い、その成果を子どもや保護者に伝えていきます。
- 6 教育・保育の一体化** 幼保連携型認定こども園として、乳児期から就学前まで一貫したカリキュラムのもと、生涯にわたる学びと人格形成の基礎を培います。
- 7 多様性の尊重と共生** 発達の個人差、文化等の多様性に最大限配慮し、相互を尊重し共に生きるための教育・保育をめざします。
- 8 ICTの有効活用** 連絡帳など保護者様とのコミュニケーションや写真・記録の共有、さらに子どもの教育・保育活動に、ICTを積極的に活用します。

園の概要

利用定員・区分

0歳児 9名、1歳児 12名、2歳児 12名 (いずれも3号認定のみ)
3歳児 47名、4歳児 47名、5歳児 47名
(いずれも1号認定35名、2号認定12名)

主な施設

0～2歳児保育室1室、保育室7室、遊戲室兼ランチルーム、アトリエ、子育て支援室等
屋外 大型木製遊具、砂場、築山、駐車場・駐輪場等
[工事予定] 園舎：令和4年3月着工、令和5年4月使用開始
アトリエ棟・園庭・駐車場：令和5年8月着工、令和5年11月使用開始

